

## 令和5年度 イチオシ!の ICT 活用方法

教育委員会

# 成田市教育委員会

### 1. 小学校の学習における活用方法（学校名：加良部小学校）

#### 「共同編集機能を生かしリーフレットを作成」

##### メリット

- ・ 教師が各グループの進捗状況をまとめて確認できる。  
⇒ グループ・個人に対し、適切なタイミングで指導可能。
- ・ グループで分担して収集した情報を、同時に蓄積できる。  
⇒ 担当として割り付けられた場所に、各自が情報を蓄積。  
効率よく作業を進められるとともに、グループでの話し合いの活性化につながる。
- ・ 他のグループのよいところも参照できる。  
⇒ グループ内で解決が難しい場合は、他のグループの学習の様子を途中参照して、情報を精査したり、新しい気づきを得たりする。



### 2. 中学校の学習における活用方法（学校名：西中学校）

#### 「動画撮影・編集機能を生かし行事を運営」「アンケート機能で振り返り」

##### メリット

- ・ 行事運営の達成感を味わわせることができる。  
⇒ ICT委員会を組織し、自分たちが撮影・編集した体育祭の動画を保護者へ配信。
- ・ 創造的な活動を生み出すことができる。  
⇒ ICTを活用することで、従来の行事の運営方法を見直すことができ、学校紹介ムービーを自分たちで企画・構成。
- ・ 保護者が修学旅行先の様子を共有することができる。  
⇒ 当日のうちに動画配信することで、保護者も様子を知ることができ安心。
- ・ 生徒の気持ちの状態や学びの様子を把握できる  
⇒ 朝、帰りの会で生徒の気持ちを集約。端末を利用した教育相談も受付。毎時間の授業の振り返りも実施。ICT機器が日常化し、チーム学校として生徒一人一人の支援が可能。

